よくわかる公共事業

令和4年度

塩井２地区 がけ崩れ対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

■箇所名：沼田市白沢町平出
■地区名：塩井２地区
■事業内容：吹付法枠工、吹付工
■全体事業費：約１億円
■事業期間：平成２９年度～令和６年度（８年間）
■保全対象：要配慮者利用施施設　１施設
　　人家　３戸

法枠（のりわく）とは、
格子状のコンクリートなどの枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

法枠をつくります

地元の声

・白沢健康福祉センターや道の駅があり、利用者が多い地区であるが、がけのすぐ上となっており、がけ崩れが心配である。（近隣住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される要配慮者利用施設	０施設	１施設
保全される人家	０戸	３戸

実施前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。

事業前の状況

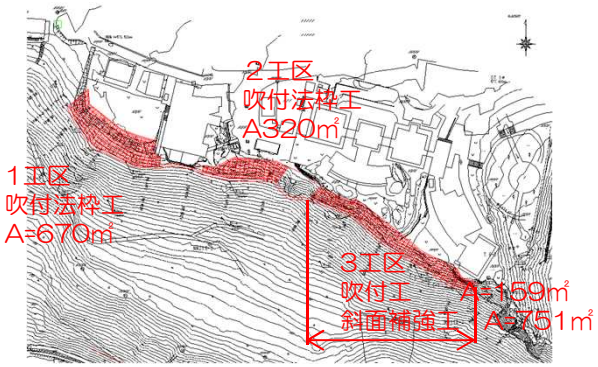
保全対象（白沢健康福祉センター）

実施後

◆吹付工等の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。

事業後のイメージ

事業の進捗状況（R４年３月現在）



今、何をしているか

令和４年度は、１工区の吹付法枠工を施工します。

R４年度施工箇所

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――●・・・